

# まちバス改編（路線の一部変更）補足資料

## 1 現状の整理

### (1) 運行ルート及び本数



【東西線】中岡崎⇄岡崎げんき館 平日 20 往復 休日 15 往復（バス 2 台で運行）  
 【南北線】シビコ北⇄市役所 平日 19 往復 休日 16 往復（バス 2 台で運行）

### (2) 1 便当りの利用者数

・ H22～H23 に大規模商業施設の撤退などがあったが、運行開始以来、増加傾向である。

（1 便あたり利用者数の推移） (単位: 人/便)

	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27	H 28
利用者数	2.5	4.5	4.9	4.5	4.9	5.0	4.9	4.8	5.1	5.0

## 2 利用促進策案

・ 買物乗車券等の廃止後の対応については、市商工部門や地元商店街等の連携や、運行改善の中で別途方策を研究するものとする。

## 3 路線一部変更後の収支予測

### まちバス運賃試算

H28ルート別実施状況

ルート	運行費(円)	収入(円)	委託料(円)	利用者数(人)	日平均利用者数(人)	便平均利用者数(人)	
東西ルート	35,114,289	5,368,781	29,745,508	74,900	207	5.5	
南北ルート	35,020,006	3,399,783	31,620,223	57,039	158	4.3	
合計	70,134,295	8,768,564	61,365,731	131,939	365	4.9	収支率 12.50%

### まちバス運賃種収入

	東西線	南北線	合計
運賃収入	4,342,800	2,622,700	6,965,500
買物乗車券	1,020,417	777,083	1,797,500
1DAYフリー	5,564	-	5,564
合計	5,368,781	3,399,783	8,768,564

(単位: 円)

### 利用者分析

	現在	変更後現金利用
現金利用者	27.9%	27.9%
買物乗車券利用者	26.6%	26.6%
乗継券利用者	43.7%	
その他利用者	1.8%	
合計	100.0%	54.5%

#### ■ケース①

- ・買物乗車券廃止
- ・買物乗車券の発行に係る収入の減少
- ・買物乗車券利用者26.6%の8割が通常利用に転換すると想定

ルート	運行費(円)	収入(円)	委託料(円)	利用者数(人)	日平均利用者数(人)	便平均利用者数(人)	
東西ルート	35,114,289	7,536,108	27,578,181	70,915	196	5.2	
南北ルート	35,020,006	5,050,279	29,969,727	54,004	149	4.1	
合計	70,134,295	12,586,387	57,547,908	124,919	345	4.7	収支率 17.95%

#### ■ケース②

- ・ケース①+東岡崎接続に伴う東西線の減便(2本/時が1本/時)により利用者が9割になると想定

ルート	運行費(円)	収入(円)	委託料(円)	利用者数(人)	日平均利用者数(人)	便平均利用者数(人)	
東西ルート	35,114,289	6,782,497	28,331,792	63,824	176	9.4	
南北ルート	35,020,006	5,050,279	29,969,727	54,004	149	4.1	
合計	70,134,295	11,832,776	58,301,519	117,828	325	5.9	収支率 16.87%

#### ■ケース③

- ・ケース②+東岡崎接続により利便性が向上し、利用者が東西線が2割増加、南北線が1.5割増加すると想定

ルート	運行費(円)	収入(円)	委託料(円)	利用者数(人)	日平均利用者数(人)	便平均利用者数(人)	
東西ルート	35,114,289	8,452,137	26,662,152	76,589	212	11.3	
南北ルート	35,020,006	6,065,695	28,954,311	62,105	172	4.7	
合計	70,134,295	14,517,832	55,616,463	138,694	384	6.9	収支率 20.70%